

2026. 3. 14 令和 7 年度ぼちぼちの会交流学習会の報告

本年度の学習・交流会を下記の要綱で実施しました。

記

- ◎日時：令和 8 年 3 月 1 4 日（土） 13:00～15:00
◎場所：福岡市立当仁公民館 2 階講堂（福岡市中央区唐人町 3 丁目 1－1 1）
◎内容：
①講演：福岡市若者総合相談センター ユースサポート h u b の活動について
＜講師：窪田 浩之さんプロフィール＞
○元福岡市小学校教員 ○元福岡市 S S W
○福岡市若者総合相談センター ユースサポート h u b センター長
○社会福祉士 精神保健福祉士 小学校教諭免許 幼稚園教諭免許
社会教育主事免許
②参加団体報告・参加者同士の交流・情報交換
③次年度の活動・連絡等

参加団体（保護者の会）

ぼちぼちの会（南区）ステップスクール当仁（中央区）でこぼこの会（西区）
ひだまりの会（西区）ひまわりの会（西区）えがおの会（筑紫地区）ほか



主催 ぼちぼちの会 <http://bochibochinokai.com/>
福岡市家庭の教育力パワーアップ事業助成金交付事業

今回の交流会は第一部では、福岡市若者総合相談センター ユースサポート h u b のセンター長窪田浩之さんを迎えて hub の活動報告や参加者の現状などを報告していただき、活動内容について意見交換・質問などを行いました。窪田さんは以前から本会の定例会やイベントにも参加していただきその時も大変お世話になりました。若者の活動支援など幅広くかかわっておられます。

交流会の中では参加者の具体的な経験など今後の活動や考え方の参考になったと思います。窪田さん、大変ありがとうございました。今後ともよろしく願います。

第 2 部では参加団体の活動報告や意見交換。ぼちぼちの会の次年度の活動・連絡等を共有しました。

親の会交流会・学習会 2026 年 3 月 14 日の報告

参加者：13 名（親の会関係・通信制高校・保護者）

ユースサポート hub について、センター長 窪田浩之さんのお話しをお聞きしました。

（別紙資料あり）

○学校にいけない○親とうまくいかない○仕事が続かない○子どもがひきこもり

等悩みを抱えた方の相談窓口。（15 歳～39 歳までの方、その家族など）

親だけこられたり、子どもだけでこられたりしている。

（一人で来るのは 20 代が多い。）

★参加された方

○子どもが不登校経験で高校に通っているが、先のことが心配なので、hub のことを知りたくて。

○もっと hub の存在を皆さんに知ってほしい

★窪田さんより

・中学校に相談(個別)会等をした。今後もしていきたい。

・福岡市の相談窓口・民間(NPO など)の支援団体とのネットワークもあるので相談者に紹介、繋いでいる。

・親の会の大切さ。話せる、聴いてもらえる。共感できる場所

窪田さんが

小学校教員をされていた時、子どもに関わる(不登校生等)ことが教員ではできな

い、違うと感じた。それから SSW へ。そして縁があり現在 hub のセンター長へ。

相談者の話を聴くことが大事だと話されていました

